日本プライマリ・ケア連合学会　託児所に関するWebアンケート2017　調査報告書

2018年6月

日本プライマリ・ケア連合学会　男女共同参画委員会
文責：森屋　淳子

調査対象：2016年～2017年に託児所の利用申し込みをされた方（74名）

調査期間：2017年12月25日～2018年1月8日

調査目的：託児所利用者の現状・ニーズ・感じている意義を確認し，よりよい託児所運営を図る．

調査項目：１．利用者の基本属性について
２．これまでの託児所利用状況について
３．当学会の託児所について
４．今後の託児所利用について

調査結果概要：

＊上記対象者74名へ学会事務局より一斉メールを行い，回答を得られた31名（回答率41.9%）のうち資料としての利用に同意された29名（男性7名，女性22名）の回答結果を集計した．

＊回答者の基本属性は30代後半が多く，90%が医師で，関東甲信越の在住が多かった．子どもの人数は平均1.8人であり，子どもの年齢の中央値は2歳であった．

＊保育が理由で学会やセミナーへの参加を諦めた経験がある人は19名(66%)であった．

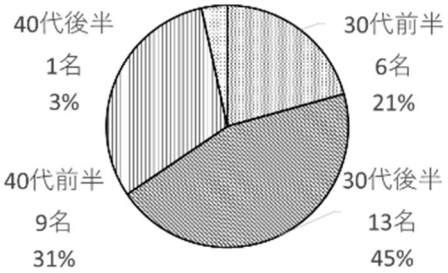
＊キャンセル待ちの経験ありは5名(17%)であり，いずれも学術大会であった．

＊直前キャンセルの経験ありは16名(55%)であり，子どもの体調不良が一番の要因であった．またその際，休日のため業者(本社)と連絡がつかずに困ったとの回答が複数みられた．

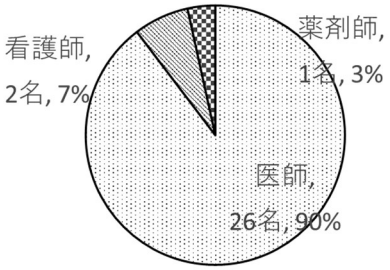
＊今後の託児所に関しては，開設を希望する人が27名(93%)と大半であり，託児費の許容額は1日1000円～15000円(中央値3000円)とばらつきが認められた．

■回答者の基本属性■

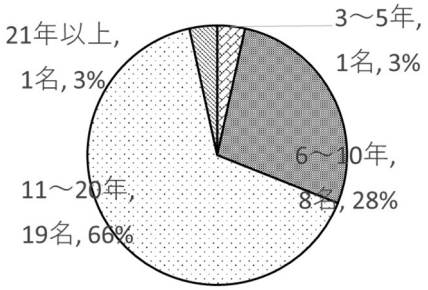
1-1.　年齢



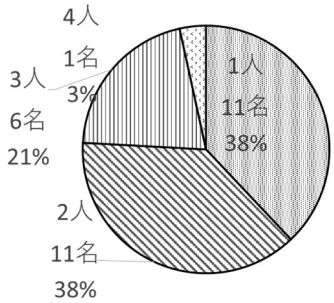
1-2.　職種



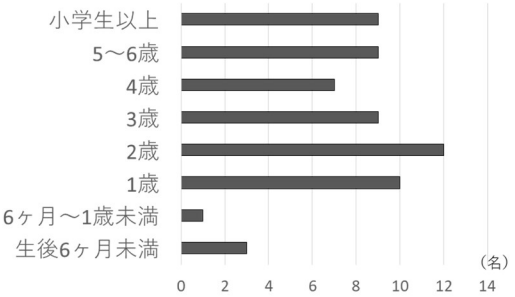
1-3.　卒後年数



1-4.　子どもの人数



1-5.　子どもの年齢（複数回答）



1-6. 居住地域

関東甲信越 13 名
近畿 6 名
中部 4 名
中国 3 名
北海道・東北・四国　各 1 名

■これまでの託児所利用状況について■

2-1. 保育が理由で学会に参加しなかった経験は？

あり 19 名（66%），なし 10 名（34%）

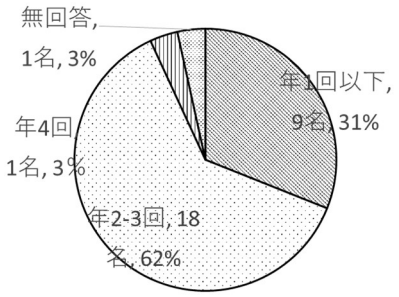
●理由●

託児所がなかったため（7 名）
子連れでの移動が大変だったため（6 名）
パートナーも仕事だったため（4 名）
子どもの体調不良で（3 名）
託児所が定員オーバーだったため（2 名）
託児所に預けるのが不安だったため（1 名）
託児先が遠かったため（1 名）
宿泊先の確保が困難であったため（1 名）
夫に預けるのは無理だったため（1 名）

2-2. 学会参加時の保育はどうしていましたか？

学会の託児所を利用（26 名）
同居親族・家族に依頼（7 名）
家族同伴で参加（7 名）
別居親族・家族に依頼（6 名）
子連れで参加（6 名）
ベビーシッターに依頼（3 名）
パートナーと交代で参加（2 名）
無回答（3 名）

2-3. 託児所の年間利用回数は?



2-4. 託児所を利用せずに学術大会やセミナーに参加した理由は？

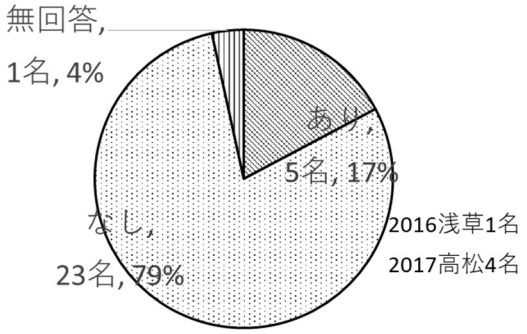
他に保育をお願いできる人がいた（17 名）
子連れで行くのが大変だった（12 名）
対象年齢でなかった（3 名）
託児所を利用出来るのを知らなかった（3 名）
託児所に預けるのが不安だった（1 名）
子どもが大きくなった（1 名）
回答なし（5 名）

■当学会の託児所について■

3-1. 託児所の存在はどうやって知りましたか？

学会ホームページ（25 名）
以前利用したことがある（10 名）
知人から教えてもらった（7 名）
メーリングリストで（6 名）

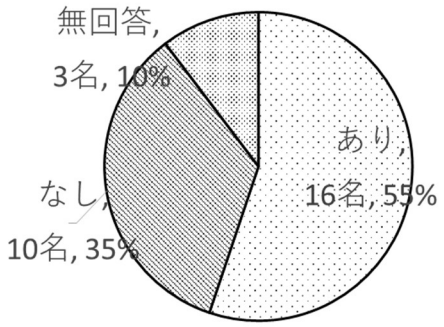
3-2. キャンセル待ちの経験は？



3-3. キャンセル待ちになったときどうしましたか？
（経験ありと答えた 5 名に対し）

他の予定を保留して待った（2 名）
他の一時保育を見つけた(1 名)
保育時間を短くした（1 名）
忘れた（1 名）

3-4. 直前キャンセルの経験は？



3-5. 直前キャンセルの理由は？

子どもの体調不良（15 名）
仕事の都合（2 名）
同居親族・家族に預けられることになった（2 名）
自分の体調不良（1 名）

3-6. 直前キャンセルの際に困ったことは？（経験ありと答えた 16 名に対し）

学会当日は週末のため，連絡窓口である業者（本社）に電話がつながらなかった（3 名）
特になし（7 名）
無回答（6 名）

3-7. 託児所利用において使いにくかった点や改善点

・託児所の開設時間帯を学術集会や WS の申し込み開始前に告知してほしい.
・安全の観点より，託児所の場所はプログラムや会場に掲載せず内密にしてほしい.
・申し込みが確定しているか不安になるため，事前連絡は早くしてほしい.
・当日の緊急連絡先を教えてほしい.
・会場の近くよりは駅の近くを希望する.
・終日屋内は子どもに辛いため，屋外連れ出しも検討してほしい.
・事前に着替え以外の備品の有無も聞いてほしい.
・靴を履いて 1 日過ごし，お昼寝もベビーカー上だったので，できれば畳の部屋があると助かる.
・遠方からのため，おむつなどのゴミの処理をしてもらえるとありがたい.

■今後の託児所利用について■

4-1. 今後も託児所の利用を希望されますか？

希望する　27 名（93%）

分からない　2 名（7%）

4-2. その理由は？

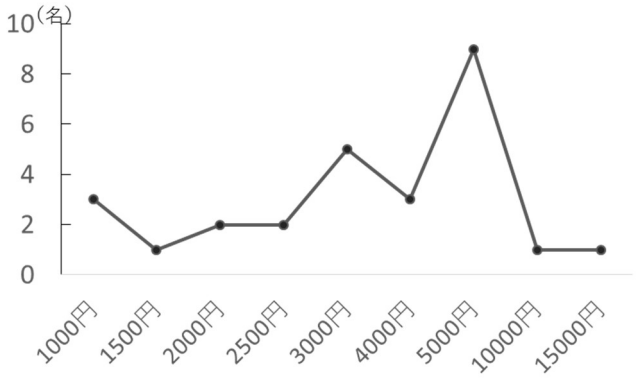
託児所がないと学会が難しい(15 名)

家族への負担が減らせる(5 名)

安心して参加できる(3 名)

とても利用しやすい（2 名）

4-3. 1 日いくらまでなら利用しますか？



無回答 5 名

4-4. 今後のサービスについて

	希望する	希望しない	分からない	無回答
プレコングレス時間帯の開設	16 名	5 名	7 名	1 名
懇親会の時間帯の開設	6 名	11 名	6 名	6 名
地方会での開設	20 名	3 名	5 名	1 名
近隣保育施設の紹介	14 名	7 名	7 名	1 名
小学生の学童保育	17 名	0 名	10 名	2 名
キッズツアー	16 名	0 名	11 名	2 名

まとめとご挨拶　　男女共同参画委員会委員長　西村真紀

保育が理由で学会に参加しなかった経験のある方が 66%いました．その理由の 1 位は託児所がなかったためでした．今後も託児所を希望する方は 93%いて，理由として託児所がなければ学会参加が難しいと答えた人が最も多く，今後も託児所を開設していくことが重要であるとわかりました．

直前キャンセルの経験がある方は 55%いて，理由のほとんどが子どもの体調不良でした．キャンセル待ちの経験がある方もいる一方で，直前キャンセルは避けられない問題です．

今後のサービスとしては地方会，小学生対象の保育やキッズツアーの希望が多くありました．なお，2018 年度学術大会では初めてキッズツアーを開催します．

男女共同参画委員会では，託児所をご利用の皆様にとって安全で利用しやすい運営のためにアンケートを実施し，皆様の声を大会やセミナー実行委員会に届け助言をする活動をしています．学会としても託児所は重要な事業と位置付けています．個人負担は 1 日 1000 円と利用しやすい料金ですが，運営費用は 74 万円(2017 年学術大会）かかっています．直前キャンセルの多くはやむを得ない事情ですが，ご利用者の方におかれましては予定が変わった場合はできる限り早めにキャンセルのお知らせをいただくと大変助かります．当委員会はこのアンケートの結果を反映してよりよい託児所の運営ができますよう努力をしてまいります．今後とも会員の皆様の託児所利用とご意見をよろしくお願いいたします．